



23

—風感知—

変わり種ヤジロベエで風向を探れ

【個人出展】

山口県防府市立国府中学校 松村 浩一

●どんな工作なの？

風の向きは、自分に向かって、どの方角から吹いてくるかで決まります。方角は、16方位として示します(図1)。風の吹いてくる方向を示す風見鶏の代わりに、風受け板をつけたヤジロベエを作ります。

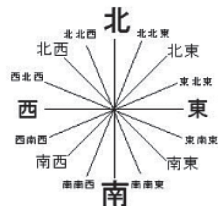


図1

●工作のしかたとコツ

【用意するもの】

木の板 (9 cm×6.0 cm)、丸箸 (直径4 mm、長さ10 cm)、16方位図、モール (太さ4 mm、長さ12 cm)、発泡ポリスチレン球 (直径20 mm)、針金 (太さ1.2 mm、5 cm)、ワッシャー (M6)、工作用紙 (2 cm×3 cm)、方位磁針

【工作のしかた】

- (1)モールの3本使い (1本は背骨と首、2本は手足用)、ねじるようにしてヤジロベエの胴体にします。また、発泡ポリスチレン球にモール通してヤジロベエを作ります (写真1)。
- (2)モールの手の先におもりを持たせます。おもりは、針金にワッシャーをつけたものです (写真2)。
- (3)発泡ポリスチレン球に切れ込みを入れて工作用紙を差し込みます (写真2)。

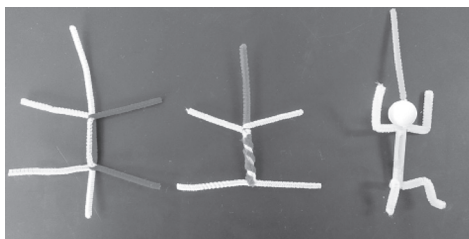


写真1

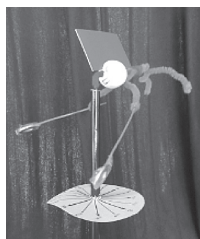


写真2

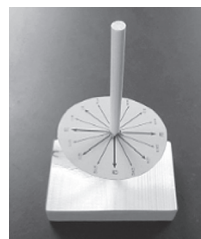


写真3

- (4)木の板を土台にして中央に丸箸をさして16方位図を差し込みます (写真3)。
- (5)丸箸の先にヤジロベエのをせます。おもりの位置を調節して、ヤジロベエが水平になるようにします。風を送ってみましょう。ヤジロベエは、風の方向に向かいます (写真2)。

●気をつけよう

- ・針金やモールの先に気をつけましょう。
- ・強い風を送ると、ヤジロベエが落ちてしまいます。

●もっとくわしく知るために

このヤジロベエは、以下のおもちゃを参考にしました。

有馬玩具博物館 著「摩訶不思議図鑑～動くおもちゃ・オートマタ西田明夫の世界～」
p.35 [STRONG NOSE] 土屋書店 (2009)